



「琵琶湖の水」へのメッセージを募集します。

琵琶湖とともに歩み続けて30年

— 琵琶湖開発施設および瀬田川洗堰操作規則制定30周年記念イベント —

琵琶湖・淀川の水は、洪水、水利用、環境など、様々な課題を過去からかかえていましたが、平成4年、「琵琶湖開発事業」の完成とともに、「瀬田川洗堰の操作規則」が制定され、琵琶湖・淀川の治水、利水等より良く利用できるようになり、30年が経過しました。

節目の30周年を迎え、あなたの「琵琶湖の水」へのメッセージを募集します。



安全

琵琶湖沿岸の洪水被害の軽減に努め、かつてのような長期間の浸水被害はなくなりました。

安心

琵琶湖・淀川流域、1,450万人の暮らしや産業を支える水を届けています。湯水時の取水制限も少なくなりました。

白鬚神社(景観対策)



豊かな環境

琵琶湖の水辺環境の保全に向けて取り組んでいます。

浮御堂(景観対策)



湖岸堤(堤防上部は県道として利用)とヨシ植栽



応募締切

2022年
8/31(水)
当日消印有効



瀬田川洗堰およびバイパス水路

共催：国土交通省近畿地方整備局・独立行政法人水資源機構

特別後援：滋賀県

後援：京都府、大阪府、兵庫県

大阪広域水道企業団、大阪市水道局、枚方市上下水道局、守口市水道局、阪神水道企業団、神戸市水道局、伊丹市上下水道局、尼崎市公営企業局、西宮市上下水道局、(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構

事務局：国土交通省近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

「琵琶湖の水」へのメッセージ募集要項

○ 募集するメッセージのテーマ

- 琵琶湖の水の恵み（利水）について
- 琵琶湖沿岸、淀川の洪水防止（治水）について
- 琵琶湖の生き物、自然環境、景観について

○ 応募のきまり

- 一人で、いくつもメッセージを応募することができます。
- 1メッセージは、100字以内とします。未発表の作品に限ります。
- 詩、手紙、川柳、俳句など形式は問いません。

（写真1枚の添付可 最大1MBまで）

- 応募資格は、特に問いません。
- 募集期間は、令和4年7月12日（火）～8月31日（水）
- 応募方法 氏名（ふりがな）、住所、年齢、電話番号を明記のうえ、次のいずれかの方法で応募先に送ってください。

☞ 応募先：独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
「琵琶湖の水」へのメッセージ募集係

☞ 電子メール：biwako_message@water.go.jp

☞ FAX：077-574-1739（写真添付は不可）

☞ 郵送：〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10



電子メール

【応募して頂いた作品について】

著作権は、共催者に帰属することとします。また、応募して頂いたメッセージは、琵琶湖開発施設や瀬田川洗堰の管理の広報の場で、積極的に活用させて頂き、返却は行いません。

また、応募のあった一部のメッセージは、今年の秋以降に滋賀県内で開催する発表会で紹介する予定です。詳細につきましては、改めてHP等でご案内します。

なお、応募の際に記載いただいた個人情報、当発表会の目的以外には使用しません。



琵琶湖開発総合管理所HP



瀬田川洗堰



琵琶湖開発事業

※注意：QRを利用した場合は広告も表示されます。

○参考

【瀬田川洗堰】 <https://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/rivers/seta/sluice/araizeki.html>

【琵琶湖開発事業の概要】 <https://www.water.go.jp/kansai/biwako/html/development/d02.html>

【問合せ先】独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所 総務課

電話：077-574-0680